



笑顔発信! おおまき小



5月24日の本番に向けて

5月7日（水）の応援団結団式から今年度の運動会に向けての準備や練習がスタートしました。そして、GW前から6年生は応援歌の歌詞や振り付けを考えてきましたが、12日（月）から全体での応援練習も始まりました。どちらの軍も4，5，6年生の応援リーダーを中心に、大きく口を開けて、全身から振り絞るように応援歌やエールを歌う姿には、見ていて胸が熱くなるほどでした。



また、体育の授業では競技の練習を行いました。練習とはいえ全力で取り組み、「がんばれー!!」と本番さながらの大きな声で応援する子どもたちでした。



5，6年生は開閉会式進行、用具・ラジオ体操、得点・記録、スローガンなど5つのプロジェクトと呼ばれる係に分かれ、4月末から計4回、運動会成功のため準備活動を行いました。高学年として「やるべきことは何か」をしっかり考え、協力して取り組み、責任を果たしてくれました。

(各プロジェクトの取り組みの様子は裏面へ)



正々堂々、楽しく頑張る運動会

24日（土）に『正々堂々、楽しく頑張る運動会』をスローガンとして運動会を実施しました。体育の授業や昼休みなど、約1ヶ月間に渡って準備や練習を重ねてきた成果を発揮できた1日でした。

開会式の中で子どもたちに、みんなが楽しく頑張る運動会にするために「自分たちで考え、実行する運動会にしましょう」と話しました。6年生や応援リーダーたちは「自分の軍をまとめ、全員が競技や応援に全力で取り組むには」、1～5年生は「6年生に協力して全員が達成感を味わえるようにするためには」、そして全ての学年が「競技や応援合戦で勝つためには」どうしたらよいか考え、実行することが何より大切なことです。

子どもたちは、「自分たちで考え、実行する」ことを見事に成し遂げ、感動のフィナーレを迎えることができました。最後の応援合戦での赤組白組ともに全員が本気で声を出している姿にきっと地域・保護者の皆様も心動かされたことと思います。

当日、運動会の役員、テントや用具の準備・片付けにご協力くださった保護者の皆様、ご多用の中、子どもたちに声援を送ってくださった地域・保護者の皆様、ありがとうございました。



大切に育てます! 「人権の花」

14日（水）の昼休み、六日町地区の人権擁護委員の皆様が来校され、環境委員会の子どもたちに「人権の花」の苗とプランター、土が贈られました。花を大切に育てることで、「命の大切さ」を実感しさらには「人権」意識を高める取り組みです。



学校HP 毎日更新中です

こちらのQRコードから ↓



運動会の各競技での子どもたちの様子はもちろん、「元気いっぱい やる気いっぱい」な子どもたちの姿や学校の取組等については学校HP「学校日記」をご覧ください。